

キーサポーター（ボールキャリアーにサポートする1人目のプレーヤー）の状況判断

ケース1 ボールキャリアーがタックラーにヒットし、振り向いてボールを見せている場合

→ **リップ（ぱくり）**

ボールを取りに行く。ボールを確保しプロテクトする。

ケース2 ボールキャリアーがタックラーにヒットし、立ってドライブしている場合

→ **ハンマー**

ボールキャリアーにバインドし一緒にドライブする。ボールキャリアーが倒れたら前にいるタックラーをスweepする。

ケース3 ボールキャリアーが倒され、ボールに絡まれている場合

→ **スweep（オーバー）**

スティーラー（ボールに絡んでいるディフェンスプレーヤー）をスweepする。タックルゾーンへは自陣トライライン側から真っ直ぐ入ること。

ケース4 ボールキャリアーは倒されているが、ボールは絡まれていない場合

→ **ブリッジ**

倒れているボールキャリアーを利用してブリッジし、ボールをプロテクトする。

ケース5 ボールキャリアーは倒されているが、ボールは絡まれてなく、近場のディフェンスも薄い場合

→ **ピック**

ディフェンスが薄ければボールをピックしてラックの近場を攻める。孤立しないようにする。

※ キーサポーターの次のサポーターの状況判断も非常に重要です。スweep（オーバー）できている場合はケース4のブリッジを選択しボールをプロテクトするようにしましょう。